慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.36（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1 「気を取られる」の意味はどれですか？

○ 周囲の状況を冷静に観察して、適切な判断を下すこと
○ 相手の考えを先読みして、自分のペースに巻き込むこと
○ 他のことに心を奪われて、本来すべきことに集中できなくなること
○ 自分の意見を相手に伝えて、納得させること

問2 「見切りをつける」の意味はどれですか？

○ 相手の能力を低く評価して、期待を捨てる
○ 将来の成功を信じて、現在の努力を中断する
○ 物事の終わりを見極めて、区切りをつける
○ これ以上続けても無駄だと判断して、あきらめる

問3 締め切り直前になって（　）に火がついた。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 腰　○ 尻　○ 手　○ 足

問4 「堂に入る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 彼の落語は長年の経験で、すっかり堂に入っている。
○ 立派な寺院の堂に入って、静かに参拝した。
○ 新しい家を建てて、ようやく堂に入ることができた。
○ 彼は堂に入った態度で、門番を追い返した。

問5 「錦の御旗」の意味はどれですか？

○ 伝統や格式を重んじるために掲げる、歴史的なシンボル
○ 組織のリーダーが掲げる、絶対的な権力を持つ証拠
○ 自分の行為を正当化するために掲げる、もっともらしい名目や権威
○ 戦場で勝利を収めるために掲げる、非常に豪華な旗印

問6 「見栄を張る」の意味はどれですか？

○ 人から注目されるように派手な格好をする
○ 実際以上に自分をよく見せようと振る舞う
○ 他人の評価を気にせず我が道を行く
○ 自分の非を認めず強気な態度を貫く

問7 「花を添える」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

○ 花を添えることで、枯れた植物を復活させた。
○ 料理の皿に、彩りとして本物の花を添えた。
○ 花を添えるために、庭にたくさんの種をまいた。
○ 式典に著名人が出席し、会場に見事に花を添えた。

問8 「輪をかける」の意味はどれですか？

○ ある物事の程度がさらに甚だしくなるようにする
○ 物事の順序を入れ替えて混乱させる
○ 複数の物事をまとめて一つに縛り付ける
○ ある物事の欠点を見つけて厳しく指摘する

問9 わずかな収入でなんとか（　）を糊している。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 耳　○ 鼻　○ 口　○ 目

問10 面接の直前で（　）を張っていたので、とても疲れた。（　）に入る言葉はどれですか？

○ 気　○ 耳　○ 目　○ 鼻

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう